

9009

けい せい でん てつ  
**京 成 電 鉄**

(注)公開情報ベース

【本社】 272-8510 千葉県市川市八幡3-3-1 【TEL】 047-712-7000  
【設立】 1909.6 【上場】 1949.5 【決算期】 3月  
【特色】 千葉、東京東部、茨城地盤。成田空港へのアクセス路線が収益柱。オリエンタルランドの筆頭株主

**CSR評価**

人材活用	環境	企業統治	社会性	基本
B	A	B	B	B
22.2	23.1	41.4	20.0	34.7

**財務評価**

成長性	収益性	安全性	規模
C	C	B	AAA
62.4	87.1	61.6	71.5

**CSR全般**

**CSRの基本的取り組み**

【経営理念】 有  
【活動のマテリアリティ設定】 有  
安全・安心、日々の暮らし、観光振興、空港輸送、ガバナンス、人材  
【活動の報告】 Web  
【第三者の関与】 無  
【英文の報告書】 無  
【統合報告書】 無  
【ステークホルダーエンゲージメント】 有  
機関投資家向け決算説明会(年2回)、個人投資家向け説明会の開催  
【汚職・贈収賄防止】 方針有  
【CSR部署】 (兼任)経営統括部  
【CSR等関連基準】 SDGs、TCFD

**ESG・CGコード**

【ESG情報の開示】 開示  
【相談役・顧問制度】 有  
相談役:3人 顧問:—  
【指名・報酬委員会等の設置】 設置している  
(注)相談役は元代表取締役社長等である相談役の合計人数

**サステナブル調達**

【サステナブル調達の実施】 —

**社会課題解決の取り組み等**

【SDGs】 参考している  
【SDGsの対応】 目標1/目標2/目標3/目標4/目標5/目標6/目標7/目標8/目標9/目標10/目標11/目標12/目標13/目標14/目標15/目標16/目標17  
【CSVの取り組み】 行っている  
【社会課題解決型債券等の発行】 サステナブルファイナンス(グリーンローン)による資金調達を実施

**ガバナンス・法令順守・内部統制**

**取締役**

【人数】 15人 【代表者数】 2人 【女性】 2人 【社外】 5人

**監査役**

【人数】 5人 【社外】 4人

**株主**

【株式数】 172,411千株 【株主総数】 19,190人  
【特定株比率】 43.4% 【浮動株比率】 7.0%  
【所有者状況】 政府・地方公共団体 0.00%、金融機関 39.81%、金融商品取引業者 1.04%、他法人 13.96%、外国法人等 27.46%、個人他 17.73%

**企業倫理**

【方針の文書化・公開】 —

**法令順守**

【部署】 —

**IR**

【部署】 (兼任)経理部

**内部通報・告発への対応**

【内部通報・告発窓口】  
社内: 設置済み  
社外: 設置済み  
【通報・告発者の権利保護規定】 制定済み

**内部統制への取り組み**

【内部監査部門】 有  
【内部統制の評価】 有効(2023年3月)  
【情報セキュリティポリシー】 策定済み  
【プライバシーポリシー】 制定済み

**リスクマネジメント等への取り組み**

【体制】 有  
【基本方針】 有  
【責任者】 社長など会社の代表者  
【取り組み状況】 ①社長・安全統括管理者などによる積極的な職場巡視 ②「安全推進会議」の毎月開催や、監査計画に基づく内部監査の実施 ③自然災害の頻発化・激甚化やテロ・傷害事件発生リスクの顕在化等に的確に対応するため、22年7月から安全推進部に新たに「防災・セキュリティ担当」を設置し、組織力の強化を図った

**雇用・人材活用**

**基礎データ**

従業員	合計	男	女
従業員数(人)	21年度 1,819	—	—
	22年度 1,831	—	—
平均年齢(歳)	21年度 41.0	—	—
	22年度 41.4	—	—
勤続年数(年)	21年度 17.3	—	—
	22年度 17.7	—	—
平均年間給与(円)	21年度 7,000,999	—	—
	22年度 7,210,138	—	—
臨時雇用者数(人)	21年度 96	22年度 81	—
連結従業員数(人)	21年度 10,855	22年度 12,013	—
外国人従業員数(人)	21年度 —	22年度 —	—
連結外国人従業員数(人)	21年度 —	22年度 —	—

**多様な人材活用**

役職登用状況	女(人)	男(人)	外国人(人)	女性比率(%)
管理職	—	—	—	3.8
うち部長職以上	—	—	—	—
役員	—	—	—	—
うち執行役員	—	—	—	—
2023年3月現在				

【多様な人材登用推進の専任部署】 —  
【推進のための基本理念】 ①人材の多様性確保のもと、性別や国籍によらない公正な採用選考、入社後のキャリアパス設定、能力や適性など総合的に判断する管理職登用の実施 ②持続的な成長と生産性の向上に向けて、従業員の能力開発等の人材投資や、多様な従業員が活躍できる環境の整備に積極的に取り組む

【推進の中長期ビジョン】 24年度末までに1事業年度の総採用数における女性比率を15%以上とする目標を掲げている。自社の22年度の総採用数における女性比率(中途採用含む)は17.1%、23年3月期の女性管理職比率(課長以上)は3.8%となっており、今後も、積極的な女性の採用・育成により管理職候補となる母集団を形成し、管理職登用者の増加につなげていく

**男女間賃金格差**

【男女間賃金格差】 有

**人権・労働問題**

【人権尊重・差別禁止の方針】 有

**障害者雇用**

【特例子会社】 有(京成ハーモニ-)

**人事評価・キャリア形成支援制度**

【能力・業績評価基準】 —

【キャリア研修】 実施

**ワーク・ライフ・バランス**

産児・育児	20年度	21年度	22年度
産児休暇	産前8週間・産後9週間	産前6週間、産後6週間について出産助金を支給	—
配偶者の出産休暇制度	—	—	—
育児休業(最長)	—	—	—
産休取得者数(人)	—	—	—
育休取得者数(人)	—	—	—
うち女・取得者数(人)	—	—	—
うち女・取得率(%)	100.0	—	100.0
うち男・取得者数(人)	—	—	—
うち男・取得率(%)	5.7	—	42.9
(1週間以内・取得者数(人))	—	—	—
育児休業復帰率(%)	—	—	—

【産休・育児取得の取り組み】 社内報などによる妊娠・出産・育児に関する制度の情報発信  
【看護・介護】  
看護休暇(最大) —  
介護休業(最長) 730日  
(注)要介護者1人につき730日の範囲内で3回を上限として、介護休職の分割取得が可能

【3歳～就学前の子を持つ従業員利用可能制度】 短時間勤務制度/所定外労働をさせない制度

【陸運業】

【特筆すべき両立支援制度】 育児および子どもの看護に対する保存年次有給休暇の充当

### 賃金・休暇・諸制度

【総労働時間】 一時間/年

【残業削減の取り組み】 行っている

「ノー残業デー(毎週水曜日)」「深夜労働の抑制」の実施(本社勤務者のみ)

【有給休暇】	付与日数	取得日数	取得率(%)
20年度	—	—	85.2
21年度	—	—	94.4
22年度	—	—	93.6

【勤務柔軟化への諸制度】 短時間勤務制度(育児短時間勤務制度:子が小学校3年生の年度末を迎えるまで)/サテライトオフィス

【インセンティブ向上への諸制度】 資格・技能検定の取得奨励制度/ストックオプション制度等/自己啓発支援(資格取得者に対する合格報奨金等の支給や通信教育講座・通学講座の受講料一部援助等)/永年勤続表彰(勤続25年を迎えた社員が対象。記念品の贈呈、リフレッシュ休暇(4日間)を支給)

## 消費者・取引先対応

【対応部署】 —

## 社会貢献

### 組織と支出

【担当部署】 —

### 事業事例

【地域社会参加】 全国交通安全運動期間中に、各線警察署と合同で啓蒙活動を実施

【教育・学術支援】 ①宗吾車両基地にて「キッズフェスタ」を開催 ②「大学コンソーシアム市川産官学連携プラットフォーム」参画の和洋女子大学および東京経営短期大学の学生によるワークショップの開催 ③小学生を対象とした職業体験型学習プログラム「京成きっずアカデミー」の開催

【新型コロナ課題解決への貢献】 —

## 環境

### 組織と情報開示

【担当部署】 サステナビリティ推進委員会

(注)委員長は代表取締役社長

【方針の文書化】 有 【HP上の公開】 有

### パフォーマンス

【環境負荷量】	21年度	22年度
温室効果ガス排出量(t-CO <sub>2</sub> )	111,178	—
(注)鉄道事業部門、開発事業一般管理部門の合計		

### 管理体制

【環境監査】 —

【EMS構築】 ISO14001認証取得

(注)グループ会社(京成ビルサービス、京成建設、京成電設工業、京成自動車工業)で認証取得

### 環境リスクマネジメント

【水問題の認識】 —

【水問題の取り組み】 浄化した雨水や排水をトイレで再利用(本社ビル、京成曳舟駅)

### その他環境関連指標・取り組み

【環境ラベリング】 —

【環境ビジネスの取り組み】 行っている

ZEI-M(ゼッチ・マンション)事業への取り組み計画を策定

【プラスチック削減の取り組み】 有

食品トレイをリサイクル(京成ストア)

【容器包装削減の取り組み】 有

帯状の包装紙を使用(水戸京成百貨店)

### 地球環境保全への取り組み

【気候変動対応の取り組み】 行っている

【気候変動に関するシナリオ分析】 行っている

【再生可能エネルギーの導入】 行っている

①運輸部高砂乗務区(東京都葛飾区)に太陽光発電システムを導入。最大約15kWを発電、電力は京成高砂駅コンコース等で利用(京成電鉄) ②京成ちはら台駅北側に「ちはら台太陽光発電所」を設置し、総出力1,224kWで発電(京成ソーラーパワー)

【環境分野に関する中期計画】 有

【CO<sub>2</sub>排出量等削減への中期計画】 有

【中期計画の内容】 ①エネルギー消費原単位:年平均1%以上低減 ②CO<sub>2</sub>排出量:30年度までに13年度比46%削減。50年度までに実質「ゼロ」(カーボンニュートラル)を目指す。対象は、22年10月1日時点の自社および連結子会社のスコープ1+2